

3. 履修モデル（1・2年次）

履修の仕方は、IP生、Pre-IP生と一般学生で異なります。各 Semester 20 単位の履修制限内での標準的な履修モデルは以下の通りです。各人の興味に応じて、これ以外の履修をすることも可能です。

また、IP科目は、レベルによって異なるので、以下のモデルに示した以外の科目の履修が求められることがあります（「8. 学部英語科目と IP, SUCCEED」参照）。

■ 1年次

必修科目（「初年次セミナー」「ミクロ経済学」「マクロ経済学」「経済と歴史」；一般学生はさらに「簿記入門」）、IP科目もしくは学部英語科目は必ず履修してください。

その他、言語科目（他言語）、学術文章作法、キャリア教育科目の履修を強く推奨します。

（ ）内は専門科目の単位数、[] 内は語学科目の単位数を示します

第1 Semester	IP生、Pre-IP生	一般学生
専門選択必修科目	ミクロ経済学 (4) 経済数学入門 (4)	ミクロ経済学 (4) 経済数学入門 (4) 簿記入門 (2)
IP・英語科目	Intro. Econ. Reasoning (4) Academic Foundations I [2]	Econ. Eng. Communication I [2]
共通科目	初年次セミナー (2) 言語科目 (他言語) [2] キャリア科目 (2)	初年次セミナー (2) 言語科目 (他言語) [2] キャリア科目 (2) 大学科目 (2)
第2 Semester	IP生、Pre-IP生	一般学生
専門選択必修科目	マクロ経済学 (4) 経済と歴史 (4)	マクロ経済学 (4) 経済と歴史 (4)
専門選択科目		社会貢献と経済学 (2)
IP・英語科目	Global Economy Lecture (2) Global Economy Laboratory [2] Academic Foundations II [2]	Econ. Eng. Communication II [2]
共通科目	言語科目 (他言語) [2] キャリア科目 (2) 学術文章作法 (2)	言語科目 (他言語) [2] キャリア科目 (2) 学術文章作法 (2) 自由選択 (2)

■ 2年次

必修科目（「基礎統計学」「演習 I」、IP 生はさらに「簿記入門」、IP 科目もしくは学部英語科目は、必ず履修してください。また、科目群（クラスター）選択を考えて、その導入科目を履修してください。さらに、ミクロ経済学中級、マクロ経済学中級の履修を強く推奨します。1年次に IP、Pre-IP で共通科目を十分に履修していない学生は、2つ目の科目群（クラスター）導入科目の代わりに、共通科目を履修してください。

（ ）内は専門科目の単位数、[] 内は語学科目の単位数を示します

第3セメスター	IP 生	一般学生
専門選択必修科目	基礎統計学 (4) 簿記入門 (2)	基礎統計学 (4)
専門選択科目	ミクロ経済学中級 (4) 科目群（クラスター）導入科目 (4)	ミクロ経済学中級 (4) 科目群（クラスター）導入科目 (4) 科目群（クラスター）導入科目 (4)
IP・英語科目	Economics Lecture A (4) Economics Laboratory A [2]	Econ. Eng. Communication III [2]
共通科目		自由選択 (2)

第4セメスター	IP 生	一般学生
専門選択必修科目	演習 I (2)	演習 I (2)
学部専門選択科目	マクロ経済学中級 (4)	マクロ経済学中級 (4)
	科目群（クラスター）導入科目 (4)	科目群（クラスター）導入科目 (4) 科目群（クラスター）導入科目 (4)
IP・英語科目	Economics Lecture B (4) Economics Laboratory B [2]	
共通科目	大学科目 (2)	自由選択 (2)
	自由選択 (2)	自由選択 (2) 自由選択 (2)

■ 1年秋学期の「ミクロ経済学」、2年春学期の「マクロ経済学」について

E評価となった学生を対象により基礎的な学修を丁寧に行うため、原則として、成績は、B、C、D、E、Nのみの評価になります。

1年春学期の「ミクロ経済学」、1年秋学期の「マクロ経済学」でEを取った学生はかならず履修してください。履修しない場合は、アカデミックアドバイザー（初年次セミナー担当教員）の許可を得なければなりません。